



1年生 校外学習(函館・自主研修) 8/19



1年生 校外学習(函館・旧函館区公会堂にて) 8/19



2年生 宿泊研修(職場体験学習) 8/20



2年生 宿泊研修(札幌・藻岩山夜景をバックに) 8/20



津波を想定して避難訓練 9/1



3年生 合唱コンクール優勝を目指して 9/3

友達との絆を深めた合同宿泊研修

八月二十七日(木)二十八日(金)に、「ネイパル森」にて宿泊研修を行いました。

今年度は、長万部町内の小学五年生二十九名が参加しました。今回の宿泊研修で、子どもたちが意識したことは、「全員が楽しめるように行動すること」「友達の良いところを見つけること」「感謝の気持ちをもつこと」の三つです。

大きな期待と希望を胸に学校から出発。降っていた雨も、森町に近づくにつれ天気が回復し、外での活動が実施できることになりました。

出合いの集い、昼食を終え、最初の活動は、「サイクリング」です。「コマ図」といわれる地図を頼りに、それぞれのグループがマウンテンバイクに乗って、チェックポイントを目指します。大人がついていない状況で、友達同士で話し合い、助け合いながら活動しました。途中、迷子になってしまいうグループもありましたが、無事にゴールにたどり着きました。

次の活動は、「パークゴルフ」です。最初は、なかなかボールが飛ばない様子も見られましたが、だんだんコツをつかんでいきました。中にはイーグル、バーディー連発の子どももいました。

夕食後は、「ちゃっぶ林館」で入浴タイムです。男子、女子とも、大盛り上がりでした。地域の方々に話しかけると、笑顔で会話する一幕もありました。



そして、夜はそれぞれの部屋で、楽しく過ごしました。親から離れクラスの友達と過ごす夜、子どもたちにとって、貴重な経験となりました。

二日目は、朝食、部屋の整理整頓からスタート。自分のことは自分で行うネイパル森では、掃除や布団の片付けも自分たちで行わなければいけません。グループ内で声をかけ合いながら、きれいに片付けることができました。

その後、「木工クラフト」に取り組みました。木にまつぶくりやどんぐりなどをくつつけて、思い思いの作品を製作しました。今回の宿泊研修を通して、「力を合わせて活動することの大切さ」「友達のすばらしさ」を改めて再確認した子どもたち。十年後、二十年後も思い出話に出てくるような、そんなすてきな二日間となりました。